

たんぽぽ



No. 191 2024年(令和6年) 7月

発行 北部地域振興課

住所 〒720-1132

福山市駅家町倉光37-1

電話 (084) 976-9460

E-mail : hokubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

講座のおしらせ

キッズサマーチャレンジ

北部地域振興課
人権・社会教育活動事業

自然を感じてみよう
天空のふるさと広瀬の夜空

星空ウォッチング

日時：8月9日(金)19:00～20:30※天候不良の場合は中止
場所：福山市グラウンド・ゴルフ場(福山市加茂町北山176-5)

望遠鏡で月のクレーターや土星の環(わ)をみてみよう!

★定 員：70人☆申込みが定員を超えた場合は抽選となります
右側にあるQRコードから申し込んでください

★申込期間：7月26日(金)～7月29日(月)

申込みはこちらから



《メールアドレス》



抽 選 日：7月30日(火)

当選通知：7月31日(水)

※当選の方のみ当選結果をお知らせします。

落選された方にはご連絡いたしませんので、
あらかじめご了承ください。

※参加対象は、子ども(保育所、幼稚園、小・中学校、高校)と保護者です。
子どもだけの参加はできません。

★実施・中止は8月9日16時頃に北部地域振興課のホームページに掲載しますので
確認してください。

★必要に応じて、飲み物・虫よけを各自で持参してください。

★天候によっては、十分観察できない場合もありますのでご理解ください。

★会場内はヒールのある靴では入場できません。スニーカー等、かかとのない靴で
お越しください。



《主催・申込・問合せ先》福山市北部地域振興課(駅家町倉光37-1 北部支所内)

TEL 084-976-9460

平和について考えてみませんか

キッズサマーチャレンジ

北部地域振興課

人権・社会教育活動事業



【絵本から平和を考えよう!!】



【北部地域振興課・北部図書館・新市図書館共催】

① 8月5日（月）10:30～11:30

北部図書館（集会室）

（福山市駅家町近田 60-1）

参加費無料

② 8月8日（木） 10:30～11:30

新市支所2階203会議室

（福山市新市町新市 1061-1）



内容：DVD 上映と絵本の読み聞かせ



*DVD『100ばんめのサル』

*図書館職員による絵本の読み聞かせ

◆定員：①②ともに20人

8月6日は広島に原爆が投下された日、8日は福山空襲、そして9日は長崎に原爆が投下された日で、私たちにとって忘れてはならない日です。福山空襲でも多くの人が亡くなり、傷ついたり、家を焼かれたりしました。

戦争は絶対にしてはならないことを絵本やDVDを通して感じるとともに、改めて平和の大切さについて考える内容です。

☆☆

《主催・問合せ先》福山市北部地域振興課（駅家町倉光 37-1 北部支所内）

TEL 084-976-9460

☆☆

平和アピール展

子どもたちが平和への願いをこめてつくった作品を展示します。
ぜひご覧ください。

と き 8月1日（木）～8月16日（金）15時まで

ところ 北部市民センター 1階サロン

（福山市駅家町倉光37-1）



人権啓発講座

人形劇団A・O・O

人形劇「母と子の八月八日」



福山空襲で実在した池田さん親子(母子三人像建立のモチーフとなった親子)の絆と平和について考える、終戦間際の八月八日の夜が舞台となる作品です。

〈日時〉 8月24日(土) 10:00~11:30

〈場所〉 新市交流館新市コミュニティセンター 新館

〈対象〉 どなたでも

※人数把握のため事前に申込みをお願いします

当日参加の方もぜひお越しください

〈問合せ・申込み〉 新市交流館新市コミュニティセンター
(☎0847-52-5541)

今年は、会場を変更して、内容も参加型にリニューアル!!
“1945年8月8日の「福山空襲」を心にとめ、平和の大切さについて考えます。”

2024 市民平和のつどい・第70回市民平和大会

日時： 8月8日(木) 13時~16時

場所： まなびの館ローズコム
(福山市霞町一丁目10番1号)

内容： ■オープニング

ひとりー羽披露

平和非核都市福山宣言

紙芝居「母と子の八月八日」読み語り&歌

■平和の思いを紡ぐメッセージの発信(動画)

児童、生徒の学習発表

語り部による戦争体験談

■絵本の読み聞かせ

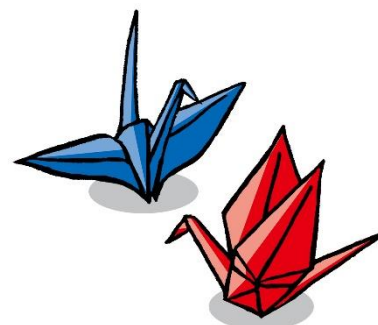
■映画上映

■体験コーナー：平和カルタ、ジャンボ折り鶴、灯ろう作り

その他： スタンプラリー、まちパス対象事業

入場料： 無料

問合せ： 福山市多様性社会推進課(☎084-928-1235)



8月11日(日) 福山市長選挙 投票日
「届けよう あなたの思い 投票で」



わたぼうし

1945年の終戦から79年目の夏をむかえます。

私の祖母がまだ生きていた頃、福山空襲について話してくれたことがあります。当時沖野上に住んでいた祖母は、焼夷弾が落とされ真っ赤に燃えるまちの中、0歳だった叔母を背負って芦田川へと逃げ込んだそうです。芦田川の表面は油がべっとりと浮いていて、木片などさまざまなものが流れてくる中、胸まで浸かった状態で前に進むことも困難な状況だったそうです。そんな中、我が子を守るために必死だったこと、火から身を守るためには川に入るしかないと思ったこと。「戦争で幸せになれるもんはひとりもおらん」という言葉もずっと私の中に残っています。

祖母の話は、わたしにとって決して他人事にはなりません。

戦争を体験した人が高齢化する中、当事者の方から直接話を聞く機会は極めて少なくなってきました。戦争の記憶を風化させず次の世代に伝えていくためにも、私たちは学び続けなければなりません。

終戦後、日本では戦争は起きていませんが、世界では今も戦争や紛争が起こっている国があります。かつて、日本も経験した苦しみの中に生きる多くの人々がいます。戦争は最も弱い立場にある子どもたちをはじめ、多くの人々の命を奪ったり傷つけたりし、その心に深い傷を残します。

あらためて戦争や紛争によって人権が侵害されるという悪循環を繰り返してきた歴史や今現在の状況も見つめながら、恒久平和を実現するために自分自身は何ができるのか問い続けていきたいと思います。

中面でも紹介していますが、8月は市内各地で、平和に関する講座や行事が多く開催されます。この機会にぜひご参加いただき、平和の大切さ、人権の尊さについて一緒に考えていきましょう。



たんぽぽ191号をそのまま読むことが困難な方のために、営利目的を除き録音・拡大写本など行うことを認めます。

